

『承認力を高めるモチベーション研修』 研修会実施報告

日時 : 平成 30 年 6 月 30 日 (土)
対象者 : 係長・主査(経験年数 5 年以上)
参加者数 : 27 名
目的 : 中間管理者として求められる対応能力を学び、実践能力を高め
組織内外での運営を円滑に行うことができる。

<講師の紹介>

(株)フェアアンドイノベーション代表取締役
(公社)日本医業経営コンサルタント協会 認定コンサルタント
永瀬 隆之氏

専門領域はダイバーシティ・マネジメント・富士ゼロックスで営業、マーケティング、経営企画、事業企画新会社設立を経験。野村総合研究所および、JTBモチベーションズでコンサルタントとして活躍した後、独立。



<内容>



モチベーション・マネジメントの概念や理論を学び、受講生や部下のモチベーションの分析結果をもとにケーススタディを行いました。モチベータ（やる気のもと）の特徴や種類、効果的な承認スキルの他、「承認カード」を用い実践の度合いをチェックし、できていない承認スキルを意識して相手に伝えるという演習も行い、承認するという行為は相手だけでなく自己のモチベーションも高めることができると体感しました。承認スキルは50種類程あり、「ほめる」はその一つであり「叱

る」ことも承認のうちであるなど、相手に対しどんな承認が響くかを知っておくことがポイントであると教えていただきました。今回の学びをそれぞれの部署で活かし、職員ひとりひとりのモチベーションが高まり、患者さんの満足度につながることを期待しています。